

第20回島根県作業療法学会演題募集延長のご案内

時下 会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、当会主催の島根県作業療法学会にご参集いただき誠にありがとうございます。今年度第20回を迎えるにあたり更なる学会の充実と活性化を目指し、ブロッカー丸となり準備を進めております。

お忙しい中とは存じますが日々の臨床・研究の成果を、ご自身や士会発展のために発表いただきたく一般演題発表の募集を延長いたします。各領域から多数のご応募をいただき、ご自身のセラピーの向上、また、学会が盛会となるようスタッフ一同心よりお待ちしております。

記

【開催要項】

開催日時: 令和8年12月5日(土)～6日(日)

会場: 出雲市民会館

学会テーマ: 明日から使える運動器作業療法の最新情報と臨床実践
～Useful Handを獲得するための道しるべ～

学会長: 陶山幸弘(えだクリニック整形外科)

講師: 基調講演「運動器の作業療法(仮)」飯塚照史 先生(名古屋市立大学)

基調講演「運動器の作業療法(仮)」西出義明 先生(みなせフォレストクリニック)

【一般演題募集要項】

1. 申込資格

島根県作業療法士会会員(2026年度会費納入者)

2. 演題申し込み

締め切り: ~~令和8年5月31日(日)~~ → **令和8年7月5日(日)**

電子メールにて件名を『第20回島根県作業療法学会演題申し込み』と記載し、「演題名」「所属施設名」「発表者氏名(共同演者含、発表者筆頭)」「日本作業療法士協会会員番号」「連絡先」「希望する発表形式(口述もしくはeポスター)」を明記し、下記演題係のアドレスまでご送付ください。

3. 抄録原稿

抄録原稿提出期間: **令和8年6月1日(月)～7月20日(月)**

別添の「抄録原稿の書き方」をご参照いただき、「一般演題抄録原稿投稿用書式」に原稿を入力いただき、電子メールに添付し下記演題係のアドレスまでお送りください。

件名を「第20回島根県作業療法学会 抄録原稿提出」とご記載ください。

下記のQRコードより『抄録原稿の書き方』、『島根県作業療法学会 一般演題抄録原稿投稿用書式(Excelフォーマット)』をダウンロードすることができます。なお県士会HPからもダウンロード可能です。

4. 査読審査

演題は、当会の査読基準に沿って査読いたします。審査の結果、修正を求める場合がありますのでご了承ください。

5. 発表方法

口述発表(発表時間7分、発表後の質疑応答3分、計10分)もしくはeポスター発表(発表および質疑応答1時間)。申込時に希望の発表形式をご記載ください。発表形式の最終決定は演題数等を考慮し、学会運営にて行います。決定後、応募者へお知らせいたします。

口述発表はMicrosoft Power Pointによるプレゼンテーションとし、スライド枚数は発表時間を超過しなければ制限を設けません。

ポスター発表に関してはeポスターの形式で行います。PowerPointで作成した発表資料をPDFファイルとして出力する事でeポスターの発表資料とします。参加者の皆さまに資料を配布し当日会場にて質疑応答する形式となります。

発表用の資料の提出期限に関しては発表形式の決定の連絡と共にご連絡いたします。

6. 単位認定

日本作業療法士協会会員の方は、「生涯教育制度」における「基礎研修自由選択(基礎ポイント研修)」にて2ポイントを認定・付与致します。

また、発表内容が事例報告(シングルケース)に限り、現職者共通研修の「10. 事例報告」に読み替えが可能です(2024年以前に入会した方が対象です。2025年以降の入会者は読み替え手続きの必要はありません)。希望者は申し込みの際にお伝え下さい。(基礎ポイントは現職者共通研修全テーマ運営修了後に付与されます)

※ポイント申請には協会(会員ポータルサイト)に登録された氏名で申し込みを行うようにして下さい。登録の氏名と異なる場合ポイント申請できません。

7. 演題受賞

「本会会員の学術研究に対する関心と意欲を高め、研究活動を促進・活性化し、学会発表を奨励すること」を目的とし、演題の中から最優秀演題賞1演題、優秀演題賞2演題を決定し表彰いたします。受賞者には表彰状、表彰盾が授与されます。また、受賞演題につきましては島根県作業療法士会で発刊予定の学術誌への論文掲載を案内予定しております。受賞者には県学会終了後に改めてご連絡いたします。

【申し込み・お問い合わせ】

担当:伊藤 誉晃

島根県立中央病院 医療技術局 リハビリテーション技術科 TEL:0853-22-5111

演題係Emailアドレス shimanet.enndai.20@gmail.com

【抄録提出用資料】



以上